

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀 寄付型ローン ～大阪の地方創生を応援します～」の取組実績について

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、平成30年1月から3月の間に「京銀寄付型ローン～大阪の地方創生を応援します～」を下記のとおり取り組みましたのでお知らせいたします。

本商品は、当行がお客さまから受け取る金利収入の一部を、大阪府の若者・女性活躍支援や健康づくり、経済活性化・都市の魅力づくりといった事業へ寄付することで地方創生の推進を図るものです。当行では、平成30年1月から3月末までに16件、約2億3100万円の融資を行いました。

当行では、今後もより一層地方創生と地域経済の活性化に貢献できるよう努めてまいります。

記

1. 取組件数、金額（平成30年1月～3月取扱分）

件数：16件、金額：約2億3100円

※当行がお客さまから受け取る金利収入の一部を、大阪府に寄付いたします。

取り扱いを開始した平成29年5月から平成30年3月までの取扱分をまとめて寄付いたします。

2. 取り組みいただいたお客さまについて（公表を希望いただいたお客さまのみ）

（五十音順・敬称略）

エムズコーポレーション株式会社 （代表者：兼頭 護）	エルメント工業株式会社（代表者：岩元 由美）
株式会社 協和（代表者：平山 健二）	株式会社 ジャヴス（代表者：伊東 正俊）
株式会社 伸英開発（代表者：梶木 悠次）	株式会社 太伸エキスプレス（代表者：半田 香苗）
株式会社 不二新製作所（代表者：乙間 英司）	株式会社 ぽっぽサービス（代表者：天羽 崇）
山戸 一幸	

<ご参考>

「京銀寄付型ローン～大阪の地方創生を応援します～」商品概要

取扱期間	平成29年5月19日（金）～平成31年3月29日（金）ご融資分まで										
対象となるお客さま	法人・個人事業主のお客さま										
取扱店	全店（出張所およびネットダイレクト支店、振込専用支店を除く）										
内 容	<p>本商品から得られる金利収入の一部を、大阪府の地方創生に関わる事業へ寄付します。</p>										
寄 付 者	京都銀行										
寄付対象	<p>大阪府</p> <p>〈大阪府の地方創生に関する以下の事業の中からお客さまに選択いただきます。〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>主な大阪府の地方創生に関する取組事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若者や女性活躍支援</td> <td>若者の安定就職支援、女性活躍支援、次代を担う人づくり、結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実等</td> </tr> <tr> <td>健康づくり・安全安心</td> <td>健康寿命の延伸、高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり、安全・安心の確保、都市基盤の再構築等</td> </tr> <tr> <td>経済活性化・都市の魅力づくり</td> <td>産業の創出・振興、活力ある農林水産業の実現、定住魅力の強化、都市魅力の創出・発信</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>大阪府に一任</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	主な大阪府の地方創生に関する取組事業	若者や女性活躍支援	若者の安定就職支援、女性活躍支援、次代を担う人づくり、結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実等	健康づくり・安全安心	健康寿命の延伸、高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり、安全・安心の確保、都市基盤の再構築等	経済活性化・都市の魅力づくり	産業の創出・振興、活力ある農林水産業の実現、定住魅力の強化、都市魅力の創出・発信	その他	大阪府に一任
項 目	主な大阪府の地方創生に関する取組事業										
若者や女性活躍支援	若者の安定就職支援、女性活躍支援、次代を担う人づくり、結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実等										
健康づくり・安全安心	健康寿命の延伸、高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり、安全・安心の確保、都市基盤の再構築等										
経済活性化・都市の魅力づくり	産業の創出・振興、活力ある農林水産業の実現、定住魅力の強化、都市魅力の創出・発信										
その他	大阪府に一任										
資金使途	運転資金・設備資金										
融資期間	1年超 10年以内										
融資形式	証書貸付										
融資利率	固定金利										
融資金額	2億円以内										
返済方法	元金均等毎月返済										
保証人・担保	お申込内容により保証人・担保が必要となる場合がございます。										

以 上